

東洋町議会だより

発行：高知県東洋町議会 ☎(0887)29-3398 発行人：議長 西岡尚宏 編集：広報編集委員会 印刷：米崎印刷株式会社



第16期 東洋町議会議員 ※関連記事P.16

第141号

2018年(平成30年)6月1日発行

議会だよりは、ホームページからご覧いただけます。

東洋町議会  で検索！

主な内容

平成30年第1回定例会／第1回臨時会(初議会)	
平成30年度一般会計当初予算	P2
町長行政報告	P6
こんなことを決めました	P7
全国優良表彰受賞	P10
田島毅三夫議員に辞職勧告／3日間出席停止	P10
一般質問	P12
第16期議会議員の紹介	P16

次世代交通への戦略！

DMV製作・甲浦駅ホーム改修設計
3750万円



※DMV
(線路も陸路も走ることのできる車両)

津波から町民を守れ！

新 野根地区津波避難タワー設計費

700万円



※写真は、野根地区第1津波避難タワー

光り輝け、真冬の観光スポット！

イルミネーションイベント 200万円



子育て世帯のみなさんへ

支援名称	内容	担当課
児童用安全ヘルメット支給	小学校就学時に、自転車用ヘルメットを支給する。	総務課
チャイルドシート購入助成金	購入金額の1/2を補助する。(上限1万5千円)	29-3111
出産子育て支援金	第1子20万円、第2子30万円、第3子以降50万円を支給する。	住民課 29-3394
乳幼児・生徒医療助成金	中学卒業の3月末までの医療費を助成する。	
保育料無料	町内保育所の保育料を免除し、実質無料とする。	
妊婦検診通院費補助	通院に要する交通費を支給する。(往復200km以内・14回限度)	
出産日前後の宿泊費補助	1泊7千円以内を補助する。(2泊を限度)	教育委員会 29-3037
不妊治療費等助成事業	夫婦どちらでも治療費、交通費、宿泊費の一部を助成する。(回数制限・上限金額あり)	
子ども子育て世帯入学支援金	小中高校進学時に10万円、大学・専門学校等進学時に20万円支給する。	
ふるさと創生育英資金貸付金	大学・専門学校等進学時に80万円(専攻科は30万円)を上限に無利子で貸付け、卒業後1年据え置いて10年以内に償還する。	
学校給食費補助金	町内の小中学生の給食費の8割を補助する。	

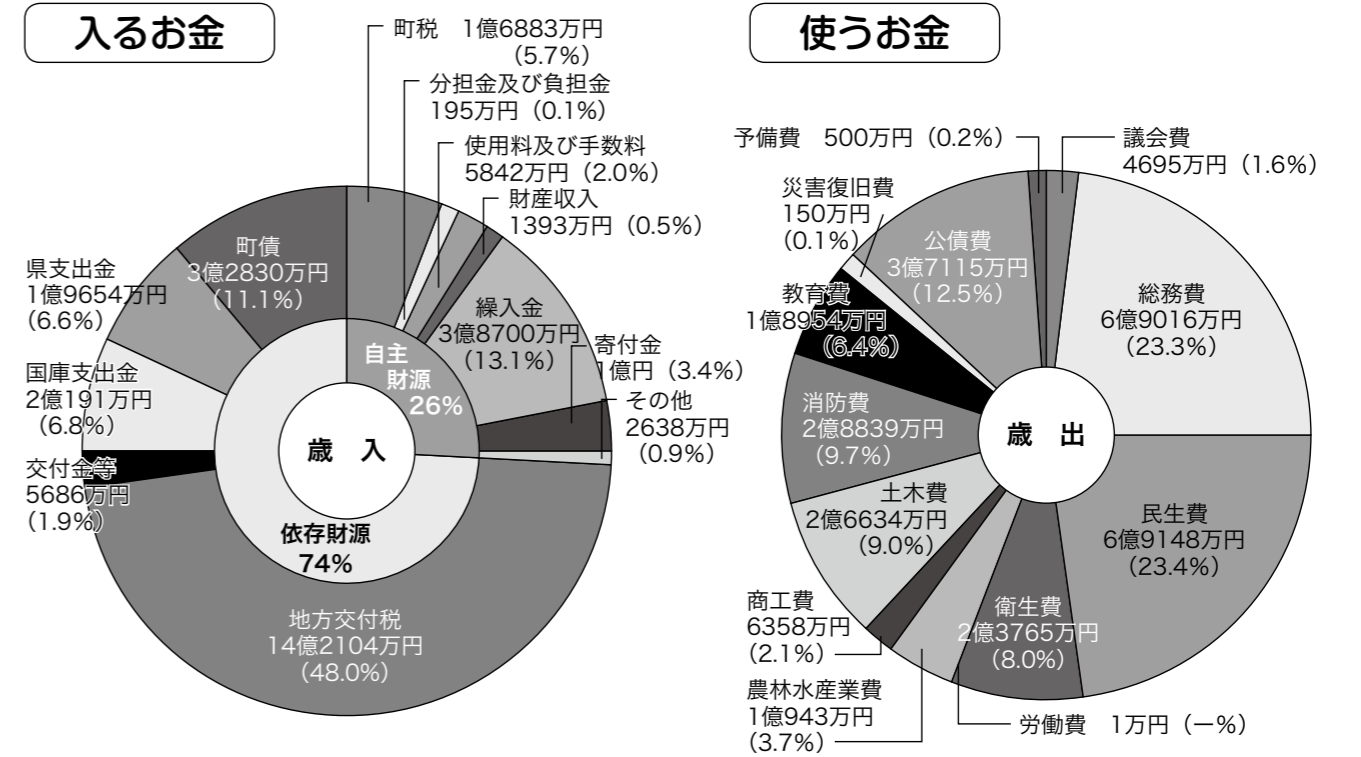
※助成や支援を受けるための要件や対象経費がありますので、詳しくは、各課へお気軽にお問い合わせください。

30年度一般会計予算可決

住宅耐震化関連事業補助金

1億275万円計上！

子育て世帯への支援策を継続。



使うお金
普通建設事業費は、前年度事業の地域防災センター建設費の減で27・8%減、人件費は新規採用職員により9・3%増、物件費・扶助費・維持補修費・公債費は、前年度並み、他会計への繰出金は、5・3%減、ふるさと納税の返礼品などの補助費等は、2・6%の伸びとなっています。

入るお金
財源の74%は国の地方交付税などに依存し、町税などの自主財源は26%となっています。ふるさと納税は1億円を見込んでいます。

前年度対比
前年度より1億154万円円減、前年度と比較して3・7%の減額予算となりました。

全会計予算総額47億8034万円

会計名	平成30年度	平成29年度	比較	伸率
一般会計	29億6116万円	30億7630万円	▲1億1514万円	▲3.7%
特別会計				
住宅新築資金等貸付事業	3億6万円	3億1190万円	▲1184万円	▲308.0%
国民健康保険事業	5億23万円	6億8650万円	▲1億8627万円	▲27.1%
介護保険事業	5億9290万円	5億6370万円	2920万円	5.2%
介護サービス事業	1483万円	1490万円	▲7万円	▲0.4%
下水道事業	1億7493万円	1億2520万円	4973万円	39.6%
簡易水道事業	1億2691万円	1億670万円	2021万円	18.9%
観光施設事業	6508万円	6490万円	18万円	0.3%
後期高齢者医療保険事業	4425万円	4560万円	▲135万円	▲2.9%
総額	47億8034万円	49億9570万円	▲2億1536万円	▲1.3%

※金額は1万円未満を四捨五入しているため、各会計予算額の合計と総額は合致しない。

30年度当初予算 集中質疑と議会人討論

※主な質疑・答弁のみ掲載

一般会計（全員賛成）

○ 町有野積場使用料60万円について、甲浦未来会が管理する公園は無料で貸出しているが、使用料を徴収する考えはあるか、また、管理を徹底させるべきと思うがどうか。



甲浦未来会が管理する公園

○ 2年ほど前に、甲浦未来会からは、更地にして戻すという話もあったが、公園建設に至った寄付者の同意もいるという連絡後、返事はない。今年度、申請手続きを進める。

○ 3年目を迎える野根川振興計画であるが、鮎量の増加を基本に、リバーウォークの宣伝や急速冷蔵庫に鮎をストックし、ふるさと納税の返礼品などの活用を目指す計画である。

○ 080万円の説明を求める。
○ 焼却施設を取壊し、ストックヤードを建設する。
○ 環境制御技術普及促進事業費補助金370万円の説明を求める。
○ ビニールハウス内の一酸化炭素を排出し、作物が育ちやすい環境に調整する

○ 装置を導入する補助金で、生産者4件分の費用である。
○ 商工持続発展支援事業補助金500万円の説明を求める。
○ 1件100万円で、5件分の費用である。

○ DMV導入促進事業3750万円の使途は。

○ 車両の製作と甲浦駅舎の改修に着手する。

○ 出産奨励金290万円の説明を求める。
○ 第1子20万円、第2子30万円、第3子以降50万円を交付し、10名を見込む。

○ 野根川再生計画委託料2000

○ 芸東衛生組合負担金6



野根川リバーウォーク



ひび割れがある小池小橋
※点検の結果、通行には支障なし。

○ 児童・生徒・学生等入学支援金690万円の説明を求める。

○ 小中高校進学时に10万円、大学・専門学校等進学时に20万円支給する。小学生9名、中学生8名、高校生18名、大学・専門学校生17名分の費用である。

特別会計

住宅新築資金等貸付会計（全員賛成）

○ 住宅新築資金等貸付助成事業費補助金1562万7千円の説明を求める。

○ 滞納整理のための強制執行や督促等にかかる費用への補助金である。

国民健康保険会計（全員賛成）

○ 国保運営協議会委員報酬10万2千円の委員構成は、
○ 医療関係者3名、公益関係者3名、一般3名の9名で組織している。

介護保険会計（全員賛成）

○ 介護保険さがせるネット利用料2万6千円の説明を求める。

○ 第一法規出版が管理する介護保険制度のシステム

利用料である。

介護サービス会計（全員賛成）

○ ホームヘルプサービス事業収入720万円について利用者数は、
○ 障がい者1名を含む17名が利用している。

下水道会計（全員賛成）

○ 経営戦略策定委託料265万7千円の説明を求める。
○ 公営企業会計は、32年度までに経営戦略についての策定が義務付けられている。

簡易水道会計（全員賛成）

○ 河内川の旧甲浦取水施設取壊し工事150万円の着工時期は、
○ 渇水期の11月から2月を予定している。

後期高齢者医療保険会計（全員賛成）

○ 生見駐車場使用料1088万円の駐車台数の見込みは、
○ 1万7千台を見込んでいる。

観光施設会計（全員賛成）

○ 1万7千台を見込んでいる。

○ 橋樑梁補修及び耐震補強工事3200万円の場合

○ 甲浦地区は、王子田橋・小池小橋・高良橋、野根地区は、鏡田橋・浦1号橋を計画している。

○ 野根地区津波避難タワー設計委託費700万円の建設予定地は。

○ 東町地区集会所付近の町有地と隣接する土地を購入し、建設する計画である。

賛成討論

福島 登議員

地方交付税の減額を見込む厳しい予算状況で、防災減災対策への重点配分や地方創生事業を積極的に取入れ、とりわけ、在宅介護手当の予算を厚くするなど、メリハリのある予算といえることから賛成する。



役場前の中央駐車場へ整備されたシャワー施設

第1回定例会◇3月議会◇

町長行政報告

(要旨)

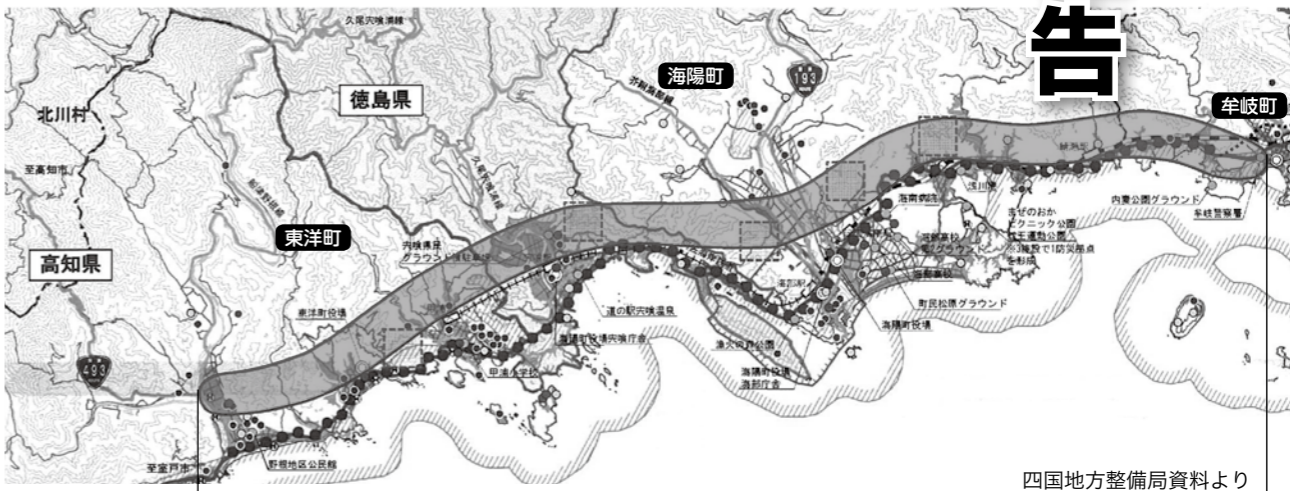


松延 宏幸 町長

高規格道路に関する都市計画決定

阿南・安芸自動車道牟岐～野根間の海部道路約27kmは、2月20日に、国土交通省より高知県へ都市計画決定要請図書の手交式が執り行われました。
この決定要請には、牟岐～野根間のうち(仮称)東

洋中央線の甲浦～野根間の詳細ルート案や本年スケジュール案などが示され、甲浦地区が都市計画区域のため、10月開催予定の高知県都市計画審議会に向けた手続きを進め、11月下旬には国土交通大臣の同意、12月下旬頃の府予算案までに都市計画決定を目指しております。



阿南安芸自動車道 海部道路(牟岐→野根)

四国地方整備局資料より

一般会計当初予算

28年度国勢調査による人口減少への影響を受け、普通交付税の見込総額は前年度5千万円減、30年度は、さらに3600万円の減額が見込まれるなか、一般会計予算総額は、対前年度比3・7%減、29億6116万2千円で、防災減災対策が主要事業として、木造住宅耐震関連予算に約1億円計上し、子育て世帯への支援策を継続しております。

住宅新築資金等貸付会計

赤字会計の本会計は、毎年度3億円以上の赤字額でしたが、30年度予算では、やっと3億円を切り、2億9500万円まで圧縮してきましたところであります。
長期間、町財政を圧迫している本会計の貸付金の回収と整理には、法的措置も加え、さらに、滞納債権の

縮減強化を図るため、県補助金1500万円余を計上しております。

国民健康保険制度

4月1日から国民健康保険の運営主体は、町から県へ移行するなか、2月1日に、納付金額、標準保険料率を決定しております。

本町では、保険税率の引上げは避けて通れないと判断しており、医療費の動向や被保険者数の推移を勘案し、国の激変緩和措置のある期間内に、保険税率などを見直す必要があり、長年据え置いた保険税率は、一般会計からの赤字補てんを改め、国保会計の赤字解消計画にも取組まなければなりません。



こんなことを決めました!

条例制定

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例
主に、居宅介護支援事業所を指定する権限が町となり、人員や運営などの基準を定める。
(全員賛成)

条例改正

町立保育所設置及び管理に関する条例
主に、入所の承認内容を改正する。(全員賛成)
国民健康保険条例
主に、町が設置する協議会の名称を改正する。
(全員賛成)

国民健康保険税条例
主に、保険料が、平均世帯で年額61000円の引上げとなり、納期を10期から8期へと改正する。
(全員賛成)

議案質疑

問 町民への税率や納期の変更の周知方法は。
答 広報とうよう2月号で、4月から国保制度が変わり、県が国保運営の責任主体となるため、国保税の引上げも含めて協議しているとの記事を掲載している。4月号では、町民に分かりやすい内容で周知したい。

阿佐海岸鉄道株式会社等に対する固定資産税の課税免除に関する条例
主に、阿佐海岸鉄道(株)に対する固定資産税の課税免除を5年間延長する。
(全員賛成)

議案質疑

問1 課税免除を受ける団体は、他にもあるのか。
答1 阿佐東線連絡協議会にも適用される。

問2 DMV導入関係で、車両等の資産が増大するが、それも含めての課税免除か。
答2 同社が所有する償却資産となれば、課税免除の対象資産となる。

議案質疑

問1 保険料は、どのようにして決めるのか。
答1 3年ごとに見直し、前年の個人や世帯の所得によって決めている。

問2 保険料を決める所得段階の第1から第8段階のなかで、町

民の多くが該当する段階はどこか。
答2 第1段階の548名で、全体の41%を占め、年額1010円増で、月額では、3246円から3330円となり、84円の負担増となる。

指定地域密着型サービス事業者の指定に関する事項並びに指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例
主に、訪問介護員等の資格は、介護職員初任者研修過程修了者とするなどに改正する。
(全員賛成)

指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する事項並びに指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密

平成29年度 補正予算

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	8188万円	33億3746万円
介護保険事業特別会計	2629万円	6億603万円

※補正額は、専決処分予算と補正予算の合計

下水道事業（第3号）
 水処理施設等改修工事費を翌年度へ繰り越して使用する。（全員賛成）

簡易水道事業（第3号）
 予算総額は変わらず、過疎対策事業債から簡易水道事業債へ予算を組替える。（全員賛成）

主に、指定介護予防支援事業者の連携先に、指定特定相談支援事業者を追加するために改正する。（全員賛成）

教職員住宅の設置及び管理に関する条例
 老朽化で取壊した河内地区教員住宅2棟を、条例から除いたものに改正する。（全員賛成）

着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例
 主に、法改正に伴う認知症の適用条項を改正する。（全員賛成）

指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例
 主に、指定介護予防支援事業者の連携先に、指定特定相談支援事業者を追加するために改正する。（全員賛成）

最小の経費で 最大の効果を！ 監査委員チェック!!

2月8日に、定期監査を実施しました。（主な内容を掲載）

ふるさと創生育英資金の貸付と償還状況

監査委員：この貸付制度の内容は？

担当者：これまで、大学生や専門学校生の進学時に、60万円から80万円を上限に無利子で貸付けて、卒業後1年据え置いて、10年以内に償還することになっています。

監査委員：償還状況は、どうですか？

担当者：3件分124万5千円が、長期に渡り滞納しています。

監査委員：連帯保証人に支払督促の手続きを行うなど、貸付金償還の完済に努めてください。

B&G海洋センターの活用状況と施設管理

監査委員：ここ数年の活用状況は？

担当者：28年度までは横ばい傾向でしたが、29年度からはサーフィンスクールで利用され、上昇傾向にあります。

監査委員：施設の管理状況は、どうですか？

担当者：体育館の雨漏り9箇所を確認していますが、3月までに修繕を予定しています。

監査委員：町内外を問わず、近隣市町も含めた社会体育の交流拠点として取り組み、利用者増を目指して欲しい。



B & G 海洋センター



雨漏り箇所を確認する監査委員



庁舎横に、防災センター建設中

地域防災センター新築工事請負契約の請負金額等の変更
 工期を3月20日から6月28日に延長、屋上の防水対策の施工方法変更のため、383万760円増額し、総工費2億4千251万760円とする。（全員賛成）

財産

その他

専決処分予算

29年度補正予算

議案質疑

問 野根漁協が指定管理を受けられる計画書が提出されているが、その内容は、

答 小型の魚が大量に捕れた時は値崩れしない範囲で販売し、残った魚は冷凍庫で保管して、養殖用のエサとして養殖業者等に販売するなど、水揚げ金額の増加を図っていく計画内容である。

公の施設に係る指定管理者の指定（野根水産冷蔵施設）
 町有の野根水産冷蔵施設の管理に、野根漁協を指定管理者として協定する。（全員賛成）

議案質疑

問 29年度のふるさと納税の実績見込みを聞く。

答 3月14日現在で、約9530万円、1万1160件で、実績金額は9800万円を見込む。

29年度一般会計補正予算（専決第2号）
 ふるさと納税関連予算を増額し、専決処分した。（全員承認）

特別会計

国民健康保険事業（第2号）
 予算総額は変わらず、歳出予算内で組替える。（全員賛成）

一般会計（第4号）
 主に、木造住宅耐震改修助成事業費を増額し、芸東衛生組合や安芸広域市町村圏事務組合などの負担金を減額する。（全員賛成）

介護保険事業（第3号）
 主に、介護サービス費などの給付実績に基づいた各サービス費を増額する。（全員賛成）

3. 田島毅三夫議員に議場外への退去命令

議長から発言禁止命令が下されても、なお、議場内で勝手な発言をしたため、議長から地方自治法第129条の規定により「本日の会議が終わるまで議場外退去命令」が下された。

4. 田島毅三夫議員に「3日間の出席停止」の懲罰を科す

田島議員は、本会議中に議会会議規則第54条の発言内容の制限、第104条の議事妨害の禁止、第102条の品位の尊重に著しく違反したとして、今宮裕明議員ほか賛成者6名の連名で、田島議員に対する懲罰動議が提出され、高島俊彦議員から「議長制止に対して、身勝手な発言を繰り返すなど、議会における発言や行動は目に余るものがある。」として懲罰動議に賛成討論し、審議・採決の結果、地方自治法第135条により、3月7日、8日、15日の3日間の出席停止の懲罰を科すことに全会一致で可決した。田島議員は、議場外退去を命じられていたため、弁明はできなかった。

5. 議長報告『法的根拠のない、請求権のない請求は、一切受理しない。』

田島毅三夫議員提出の「議会処分への異議及び取消申立書」の取扱いについて報告する。

- 議長に対し、田島議員から「違法、不当な退場及び出席禁止の議員処分に対して、行政不服審査法第3条及び地方自治法第133条の侮辱を併せた法の趣旨にそって異議を申し立て、処分の撤回を要求する。」として、3月12日付けで提出があった。
- しかし、この申立書は、法令に基づく正規の手続きではなく、正当な理由がないのは明らかであり、また、事実に基づかない内容が書かれており、到底、議会で審議するには至らない。
- 田島議員は、自身に不都合なことが起こるたび、常に、このような手法をもって、町長や議長に対し、法的根拠のない文書を提出し、役場や議会を混乱させているが、法的根拠のない、請求権のない請求は、東洋町議会としては、一切受理しない。

6. 東洋町議会の品位保持に関する決議

提出者の小松熙議員から「一部議会議員によって、他の機関への不当な働きかけや法令、条例等に基づかない言動が繰り返されることは、議会の品位を汚し、また、その権威及び町民の信頼を著しく失墜させ、議会の円滑な運営を阻害するものでしかなく、厳に慎むべきである。」として、本町議会の品位を保持するために、町民の代表機関として、ふさわしい行動をする内容の決議を全会一致で可決した。

7. 全国表彰祝賀会の開催

3月25日(日)、本町議会主催の全国表彰祝賀会を開催し、来賓として、松延宏幸町長をはじめ、中谷元衆議院議員、弘田兼一県議会議員ほか、各種団体の代表者など22名参加のもと、西岡尚宏議長から受賞に至った経緯を報告しました。

全国表彰を糧に、町民の信頼にこたえられる議会運営を目指して参りますので、今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどお願いします。



全国表彰祝賀会

1. 本町議会、全国町村議会議長会からの優良表彰受賞のご報告

本表彰は、28年度の議会基本条例と議員政治倫理条例の制定、地域意見交換会の開催、町への政策提言などの活動が評価され、県町村議会議長会の推薦を受け、2月8日に全国927町村議会中、26町村議会が表彰を受け、その一議会として選ばれましたことを町民の皆さま方へご報告いたします。



表彰伝達式で、川村雅士会長から表彰を受ける西岡尚宏議長

2. 田島毅三夫議員に辞職勧告決議 全会一致可決

①福島 登議員提出理由

『田島毅三夫議員は、県や国の議長会に対し、全国表彰推薦を取下げよう働きかけた。』

- 本町議会の議会活動が評価され、県町村議会議長会から全国表彰推薦を受けた。
- しかし、田島議員は、この表彰を阻止しようと、県町村議会議長会及び全国町村議会議長会に、表彰推薦を取下げよう働きかけ、県町村議会議長会には、2月1日、2日、5日と3日間も電話を入れ、1日に数回かける時もあり、長い時には通話が1時間半にもおよんだ。
- 2月27日の議員全員協議会で、田島議員に謝罪を求めたが拒否した。
- 町全体で歓迎すべき表彰を阻止しようとした一連の言動は、町民の信頼を著しく失墜させ、極めて重大な問題であり、県町村議会議長会及び全国町村議会議長会担当者への職務妨害ともとれる言動で許されるものではない。

②田島毅三夫議員の弁明

『東洋町議会は、全県民知らぬ者はない、悪名高い議会となっている。』

- 表彰理由は、聞いたところによると、一つ目に、東洋町議会は独自で議会広報を発行している、二つ目に、町倫理条例を制定し、三つ目に、町基本条例を制定して全国に模範を示した。よって、表彰をすることになったと聞いている。
- 議会広報の独自発行も各種条例の制定も、制定が目的ではなく、そのことによって、議員及び議会がその法を規範として互いに切磋琢磨して、行政チェック、住民福祉及び町発展に挺身し、公僕としての責務を十分に果たさなければならないというのが、制定の目的のはずである。
- しかし、本町議会は、あろうことか、行政及び議会の公金不正疑惑や公務の不当性を質し、議員本分・・・質問を中止して・・・。
- 今や東洋町議会は、全県民知らぬ者はない、悪名高い議会となっている。

③弁明中の田島毅三夫議員に発言禁止命令

田島議員の弁明中、議会会議規則第54条に規定する「議題外の発言」があり、議長が注意しても、なお、発言を繰り返したことで、弁明途中に、議長から地方自治法第129条の規定による「本日の会議が終わるまで発言禁止命令」が下された。

④田島議員辞職勧告決議への2氏賛成討論

平山照生議員から「独断で議長会に働きかけ、西岡議長が、議長会に謝罪することになるなど、やりたい放題を行っている。」、武山裕一議員からは、「表彰授与を阻止しようとした一連の言動は、許しがたい極めて重大な問題である。」として、辞職勧告決議案に賛同した。

阿佐東線DMV導入計画 持続させる組織を作らないか。

松延 宏幸 町長

効果を一過性のものにならないことが大事だ。



町長 幹事会や協議会でも活性化策、活用策など、導入計画と同様に、並行して議論をしている。計画の進捗状況とも関連をしてくると思われるので、海陽町とも連携した取り組みの中で検討していきたい。

町長 阿佐東線DMVは、世界初の試みであり、当初は、マスコミ及び世界中より来町者が来ると思うが、持続させるための組織を作る気はないか聞く。

町長 具体的などころまでは詰めていないが、効果を一過性のものにならないことが大事だと考えている。また、魅力あるイベントを継続的に実施し、導入を期待している他の線区などに、車両を貸出すことも検討されている。

町長 DMVが、阿佐海岸鉄道に導入されれば、東京オリンピックで、東洋町は金メダルをとったようなものだと思う。

町長 韓国での冬季平昌オリンピック、パラリンピックでは、世界中の人々が金・銀・銅のメダルに、一喜一憂したのを皆さんの記憶に新しいと思う。ただこれが、1年、2年、3年と経つにつれて、記憶から遠ざかっていくと考えると、リピーターを巻き込むにはどうしたら良いかを町中で考える組織を作る考えはないか聞く。

町長 進捗状況があまり進んでいないような状況にあるため、多くは答えられないが、各議員の皆さま方のご理解とご指導をお願いしたい。



甲浦駅に停車する試乗運転中のDMV

海の駅東洋町の運営

松延 宏幸 町長

運営の自立の考えはないか。

信頼できる具体的な話があれば検討したい。



町長 海の駅は、起業からどのくらいの期間が経過しているか。

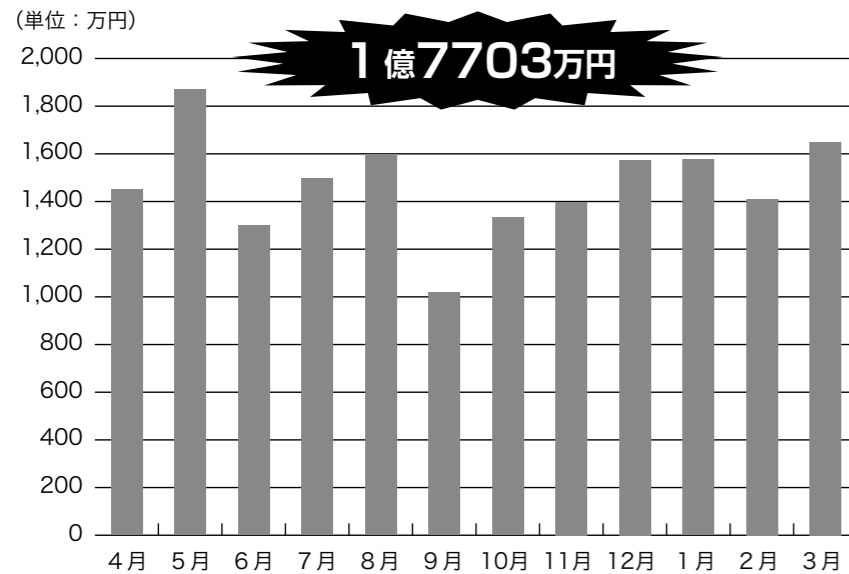
町長 産業建設課長 19年12月30日にプレオープンをしてし、プレオープンをしてい。20年度には海の駅を新設し、21年4月から本格的に営業を開始している。21年度からは、(株)東洋リポルトへ指定管理

町長 24年7月26日の火災による焼失まで、運営を行っている。26年1月に再建してから現在に至るまでは、町直営により運営している。試験営業から約10年を経過しているが、焼失後から再建までの約1年半は、営業を中断している。

町長 直近の1年分で、売上から全経費を勘案した利益はいくらあるか聞く。

町長 産業建設課長 28年度の海の駅収支状況では、収入は、物販売上1億5千663万5274円に対し、手数料を差引いた合計は

H28海の駅東洋町月別売上



1億7703万円

町長 4676万8443円となり、支出では、賃金、負担金補助及び交付金の経費合計3935万6412円である。

町長 収入額から支出額を差引くと、74万2031円の黒字であるが、消費税や担当職員1名分の給料、

町長 地域おこし協力隊1名分の報酬は含まれていない。

町長 海の駅の自立の考えはないか。

町長 企業経営で、利益と効率だけを求める民間運営が理想という認識も

町長 あるが、海の駅は、地域に密着して、地場産品の売上が雇用につながり、雇用の確保、あるいは、地元商店との共存ということも目指しているため、単に儲ければ良いとは考えていないが、売上もある一定の限界まできてい

町長 今後、利益と効率だけを求めるのではなく、地域に密着できる経営主体、信頼できる具体的な話などがあれば、町の条件なども提示し、町営から切り離していくということも、検討したい。



買い物客で賑わう海の駅東洋町

政策提言の取組状況（人口減少対策）

移住・定住対策の実績は。

大坪 靖幸 総務課長

28年度は4組11名である。



移住促進相談員の確保に向けて取組みたい。移住相談が増えているというが、相談件数と移住件数を聞く。

総務課長 28年度の移住相談は22件、移住へのつながりは4組11名で、高知暮らしフェア大阪会場では相談件数が16組の21名であった。29年度の移住相談は45件、移住へのつながりは2組2名で、高知暮らしフェア6月の大阪会場では相談者12名、東京会場では相談者18名、12月の大阪会場では相談者4名であった。



移住相談会「高知暮らしフェア」

移住促進相談員の配置や移住、定住対策の取組みを聞く。

総務課長 移住促進相談員は未配置だが、地域移住サポーター2名を配置し、空き家や仕事の情報収集を協力できる体制である。移住の相談件数も増加傾向にあり、引き続き、

地域おこし協力隊を増員し、町内で企業支援及び実施についての取組みを聞く。

産業建設課長 観光振興と海の駅で各1名を募集するなか、昨年、高知暮らしフェア大阪会場で2

避難所運営の取り組みは。

政策提言の取組状況（南海トラフ地震対策）

大坪 靖幸 総務課長

避難所17カ所のマニュアル策定中である。

避難所の運営、仮設住宅の建設場所、遺体の検案・安置・埋葬場所の取組みを聞く。

総務課長 町内17ヶ所の内、甲浦小学校及び野根地区防災活動拠点施設の避難所運営マニュアルが完成する予定で、残り15施設は、31年度完成を目

回、東京会場で1回、また、高知ふるさと応援隊募集相談会1回、募集活動を行ったが応募がなく、今年2月に、2名の応募があり1名採用したが辞退されているため、協力隊の企業支援の検討にまでは至っていない。

それ以降に完成した防災施設を掲載した新たなマップを作成する考えはないか聞く。

総務課長 25年2月に作成したハザードマップには、被害の予測、避難経路及び避難場所の情報が図示されており、人命を最優先する避難対策として、非常に有効である。マップの更新については、県などの補助事業を活用し、時期を見定めながら検討したい。

食糧、水の分散、備蓄の取組みを聞く。

仮設住宅の建設場所は、応急機能配置計画では、生見ヘリポート周辺などを適地としている。遺体の検案・安置所は、適地がなく、候補地の選定などを進めたい。ハザードマップを全世帯に配布しているが、

議会の動き

1月

- 3日 東洋町成人式
5日 東洋町消防出初式
12日 広報編集委員会
16日 東洋町議会議員選挙告示（無投票確定）
17日 阿南安芸自動車道の整備促進勉強会（田野町）
22日 新議員懇談会（初議会打ち合わせ）
30日 30年第一回臨時会（初議会）
議員全員協議会

2月

- 9日 県町村議会議長会理事会（高知市）
20日 芸東衛生組合議会定例会（室戸市）
22日 県町村議会議長第69回定期総会（高知市）
27日 県町村長・町村議長大会
議員全員協議会

3月

- 2日 安芸広域市町村圏事務組合議会定例会（安芸市）
5日 議会運営委員会
7日 30年第一回定例会（3月議会）
懲罰特別委員会
議会運営委員会（2回）
8日 予算審査特別委員会
10日 議会運営委員会
11日 町内中学校卒業式
21日 甲浦・生見地区戦没者合同慰霊祭
22日 町内小学校卒業式
22日 ごめん・なはり線活性化協議会総会（安芸市）
27日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会（奈半利町）
27日 町内保育園卒園式

議会を傍聴しませんか？

議会の定例会は、どなたでもご覧になることができます。ぜひ、役場2階の議場へお越しください。

次回：平成30年第2回定例会（6月）

※1P告知端末4chで生中継しています。



編集後記

世界初の営業運転となる阿佐東線のDMVは、2020年の運行開始に向け、本町も含む関係自治体で、必要経費が予算化されている。

DMV導入の目的を①地域活性化②地域公共交通の維持・充実③防災面の強化の3つを挙げ、いずれも過疎化が進む地域の課題解決に不可欠なものと位置付け、特に注目したい点は、①のなかに「車両自体が観光資源になる」ことである。この観光資源を新たな人の流れに結び付け、沿線地域の活性化に活かせるかどうかは、日本中いや世界中から訪れる観光客をどう受け入れ、もてなすか、沿線地域の取組み次第である。本町議会は、DMVの活用策について、関係団体に提言すべく準備を進めているが、地域を挙げた真剣な取組みが、今、求められている。

第16期 東洋町議会の議員紹介 (任期 平成30年1月30日から4年間)

議長就任あいさつ



第36代議長 西岡 尚宏
 ② 県町村議会議長会理事、
 芸東衛生組合議会議長、
 安芸広域市町村圏事務組
 合議会議員、安芸広域市
 町村圏特別養護老人ホ
 ム組合議会議員
 ③ 3回
 ④ 無所属
 ⑤ 60歳

このたび、議員諸氏の絶大なご支援を賜りまして、議長に当選させていただきましたことは、誠に身に余る光栄であり、この責任の重さを痛感するとともに、身の引き締まる次第でございます。

もとより不肖の身を自覚している私としては、皆様の期待に応えていけるかどうか不安ではございますが、誠心誠意努力して、公正、公平を旨とした円満で活発な議会運営を目指して参りたいと存じますが、議会を円滑に運営し、遂行していくには、議員各位のご支援とご協力は不可欠であることも承知いたしております。

現在、東洋町を取り巻く環境は大変に厳しく、解決しなければならぬ課題も山積している状況にあります。議会に対する町民の皆様の期待も大きいものがあり、その責任も一段と重いものと認識しているところであります。執行機関も議会議員も共通の幅広い正確な情報をもって、議会は町民のために審議し、決定をしていかなければならないと思いますので、重ねて、皆様のご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。



① 今宮 裕明
 ② 議員
 ③ 6回
 ④ 無所属
 ⑤ 67歳



① 田島 毅三夫
 ② 議員
 ③ 8回
 ④ 無所属
 ⑤ 70歳



① 福島 登
 ② 副議長、芸東衛生組合議会議員、
 議会選出監査委員
 ③ 3回 ④ 無所属
 ⑤ 58歳



① 小松 熙
 ② 議員
 ③ 3回
 ④ 無所属
 ⑤ 73歳



① 武山 裕一
 ② 議員
 ③ 4回
 ④ 無所属
 ⑤ 54歳



① 小野 正路
 ② 議員、芸東衛生組合議会議員
 ③ 5回
 ④ 無所属
 ⑤ 72歳



① 平山 照生
 ② 議員
 ③ 3回
 ④ 無所属
 ⑤ 66歳



① 高島 俊彦
 ② 議員、芸東衛生組合議会議員
 ③ 3回
 ④ 無所属
 ⑤ 66歳

議員定数 9名

- ① 議員名
- ② 役職
- ③ 当選回数
- ④ 党派
- ⑤ 年齢

(H30.1.30 現在)

総務教育民生常任委員会

- 委員長 平山 照生
- 副委員長 武山 裕一
- 委員 今宮 裕明
- 委員 小野 正路
- 委員 福島 登

産業建設常任委員会

- 委員長 小松 熙
- 副委員長 高島 俊彦
- 委員 田島毅三夫
- 委員 西岡 尚宏

議会運営委員会

- 委員長 高島 俊彦
- 副委員長 福島 登
- 委員 今宮 裕明
- 委員 小野 正路
- 委員 平山 照生

議会広報編集委員会

- 委員長 福島 登
- 副委員長 平山 照生
- 委員 今宮 裕明
- 委員 小松 熙
- 委員 西岡 尚宏